



横浜市立市民病院

こころ

第20号

2017.3発行

横浜市立市民病院だより

Contents

特集 医師研修施設としての 市民病院について

- 患者満足度調査
- みなさまの声のご紹介
- 市民病院再整備事業の進捗報告
- 不整脈センター開設「カテーテルアブレーション治療」
- 市民病院の退院支援・相談調整
- 登録医療機関をご紹介します
- おすすめレシピ「春色のちらし寿司」
- 病院長コラム

種 名：レッサーパンダ

写真提供：公益財団法人 横浜市緑の協会

医師研修施設としての

市民病院について

初期臨床研修医とは

大学医学部
6年間

医師国家試験合格

初期臨床研修
2年間

後期臨床研修
3～5年間

研修終了

医学生は大学を卒業し、医師国家試験に合格してもすぐに自由に診療ができる訳ではありません。診療に従事するためには「初期臨床研修医」（以下、「初期研修医」という身分で臨床経験を積む卒業後教育を受ける必要があります。

初期研修医とは、医師免許取得後、臨床研修病院（※1）で2年間以上の臨床研修に従事する医師のことです。臨床研修は、以前は努力規定でしたが、2004年から義務化されています。

当院で採用している初期研修医は、1年次19名・2年次18名の計37名です。当院では2年の研修期間で初期研修医が、
①医師としてふさわしい姿勢・態度を身につけること
②専門分野に限らない基本的な診療能力を培うこと
を主な目的として、日々指導をしています。

※1 厚労省の指定する病院。施設や人員、研修プログラム等に関する基準が定められている。

臨床研修プログラムについて

臨床研修は、様々な疾患の患者さんを診察することによって基本的な診療能力を身につけることを目的としています。そのため、図のように1か月単位で様々な診療科で研修を受けることになります。ただし、行きたい診療科を自由に選択できる訳ではなく、研修が必須となる診療科も定められています。

当院の臨床研修プログラムは、一般コースと産婦人科コースを用意しており、地域の中核病院として周産期医療にも力をいれています。

（例）ある初期研修医の2年間（一般コース）

1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
循環器内科	消化器外科			小児科		脳神経外科	麻酔科	救急		消化器内科	

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
救急	緩和ケア内科	循環器内科	ICU	泌尿器科	呼吸器内科	地域医療	整形外科	感染症内科			

当院の臨床研修の理念と方針

●臨床研修理念：研修医が目指すべき姿

自ら学ぶ志高き医師であり、全ての人の想いを慮る誠実な人間であれ

●臨床研修方針：病院が研修施設として果たす役割

1. 患者の尊厳を大事にし、誰に対しても誠意をもって対応できる医師を育成
2. 職種の垣根を超えた、横断的なコミュニケーションを促進
3. 自ら学び、教え合うことで成長し続ける医師を育成
4. 研修医一人ひとりの「優れたところ」を伸ばす研修を提供
5. 明るい雰囲気の中、充実した研修生活を提供



カンファレンス



レジナビ（民間の学生向けイベント）



イベントでの発表



クリスマスコンサート

全国3位の市中病院です！

採用については、初期研修医の希望と臨床研修病院の希望を組み合わせ、配属先を決定する仕組みとなっており、「医師臨床研修マッチング」（もしくは「マッチング」と呼ばれています。例えるとしたら、「お見合い」のようなシステムです。）「マッチング」によって無事に配属先の病院が決まり、晴れて国家試験に合格をすれば、初期研修医として医師のスタートラインに立つことができます。ちなみに当院は、今年度「マッチング」によって第一希望者数で市中病院908病院中3位にランクインしました。

平成28年度医師臨床研修マッチングの状況

順位	病院名称、(所在地)、(第一希望者数/募集定員)
1	聖路加国際病院 (東京) (60/24)
2	虎の門病院 (東京) (57/24)
3	横浜市立市民病院 (神奈川) (54/19)
4	国立病院機構東京医療センター (東京) (49/30)
5	日本赤十字医療センター (東京) (44/18)
5	国立国際医療研究センター (東京) (44/34)
7	武蔵野赤十字病院 (東京) (42/10)
8	川崎市立川崎病院 (神奈川) (40/10)
9	横浜労災病院 (神奈川) (39/15)
10	東京都立多摩総合医療センター (東京) (38/13)
10	亀田総合病院 (千葉) (38/25)

(出展)「医師臨床研修マッチング協議会」公表資料
※上記ランキングは、大学病院を除いています。また、ランキングの順位は、第一希望者数に依っています。

ことなどが、当院を選ぶポイントとなっています。

地域の皆様へ

初期研修では研修医が一人で実務を行うことは少なく、指導医の下、様々な業務を通して、手技やコミュニケーションスキルの向上を図っています。

●初期研修医の業務

- ・病棟回診
- ・カルテの記入
- ・外来患者の診察の補助
- ・手術中の処置・助手
- ・カンファレンス(病気の経過や治療の報告・検討会)への参加・資料準備
- ・医学生の見学、実習、イベント対応
- ・学会発表 など



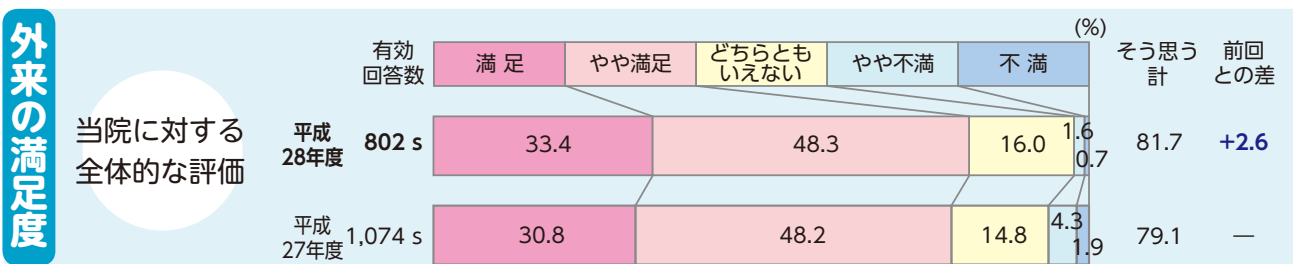
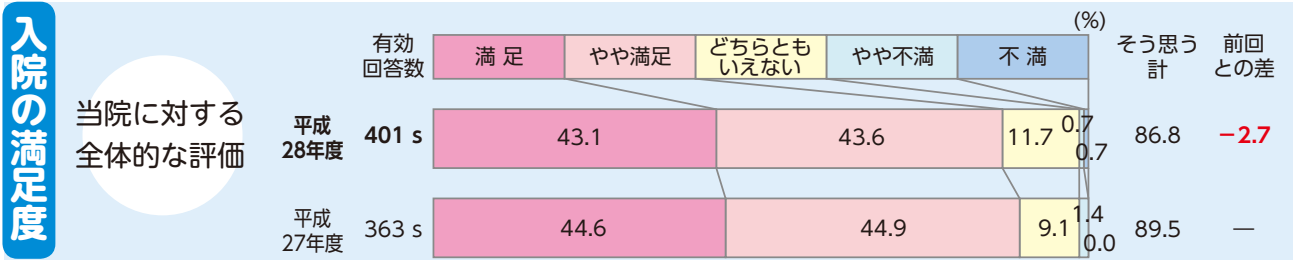
皆様には、何かお気づきの点がございましたら、ご意見をいただければ幸いです。

平成28年度 横浜市立市民病院の患者満足度調査結果

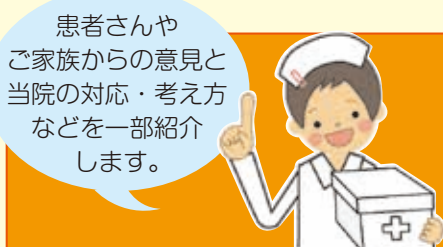
横浜市立市民病院では、より良い患者サービスを提供するため、当院に対する患者さんの満足度を把握し、課題点の改善等を行うことで、満足度の向上に役立てることを目的に、「患者満足度調査」を実施しています。今回、平成28年度の結果を取りまとめましたのでお知らせします。

***入院：9月14日(水)～10月3日(月) 回収数 454件**

***外来：9月26日(月)～9月30日(金) 回収数1,087件**



当院では、「朝のあいさつ・清掃活動」及び職員の接客力向上を図るための院内研修や、待ち時間対策に取り組んでおり、病院全体のホスピタリティ推進に取り組んでおります。今後も職員が一丸となり、質の高いサービスの提供に努めてまいりますので、引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。



患者さんや
ご家族からの意見と
当院の対応・考え方
などを一部紹介
します。

みなさまの声

ご意見・ご要望を
お気軽にお寄せ下さい

Q

外来・病棟ともに看護スタッフの皆さんに、たいへんお世話になりました。

とりわけ病棟において、若いスタッフの方で、体調の気配りとともに、患者の不安定な気持ちに寄り添うような心配りがみられたのは、感心しました。

また、そういった成長を促しているであろう先輩たちの努力もあるのだなと感じました。

A

お褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。

部署全体で意見を共有しました。

今回頂いたお言葉を励みに、今後もより良い看護が提供できるように努めます。

Q

院内禁煙となっており、近所迷惑になるため、近隣の喫煙も禁止にもかかわらず、入院患者が喫煙しています。

A

ご意見をいただきありがとうございます。

病院周辺地域での禁煙については、院内放送を通じて患者さん等に知らせるとともに、病院周辺地域で喫煙している方を見かけた場合は、職員及び警備員等が声をかけて、近隣住民の方々に迷惑をかけないようにします。

また、外出許可書を持っていない入院患者さんが、一時的な外出をしないように入退出管理を行う等、患者さんの安全確保とともに病院周辺地域での喫煙防止に努めます。

Q

MRI 検査の時に、ロッカーに時計を忘れてしまい、後日問い合わせをしましたが、届けられてはいませんでした。ロッカーを次の人が使う前に、必ず確認すること等が必要かと思います。

A

現在、更衣室内の確認について、ロッカー使用前後に忘れ物が無いか確認を行っていますが、今回のご意見を踏まえ、確認の徹底を図ります。

また、患者さんが更衣室退室の際には、忘れ物がないか、再確認を行い、忘れ物防止に努めます。

さらに、「貴重品入れ」をロッカー内に新たに設置して、患者さんが貴重品の置き場所をはっきりと分かるようにして、忘れ物が起きにくい環境を整えます。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

みなさまの声を参考に、改善に取り組み、より良い病院を目指していきます。

●市民病院再整備事業の進捗報告●

新病院の利便サービス施設について

新病院では、24時間365日営業のコンビニエンスストア、外来患者さんや面会の方などが気軽に利用できるカフェ、レストランのほか、コインロッカー、ATM、郵便ポストなどを配置する利便施設棟を整備します。

コンビニエンスストアについては、入院中に必要となる医療衛生用品なども取りそろえとともに、病棟にサテライト店舗を設ける計画です。

各店舗は、どなたでも利用しやすいようバリアフリーに配慮した設計とし、病院の正面玄関に近く、三ツ沢公園に隣接した場所に設置しますので、多くの方に利用していただけるものと考えています。



※現段階のイメージであり、計画を変更することがあります。

◆再整備事業スケジュール（予定）



市民病院再整備事業のWEB ページへは

横浜市立市民病院 再整備 で 検索 またはQRコード読み取り▶



平成29年4月 不整脈センター開設

不整脈治療の強化にあたって、専門医による『カテーテルアブレーション治療』を開始し、患者さんのニーズに合わせて、より高度な医療を提供します。

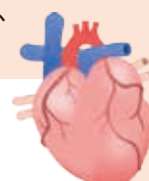
カテーテルアブレーション治療とは

首や足の付け根の血管から、細い電極カテーテルを心臓に入れて、不整脈の原因となる電気しやうしやくの回路を遮断したり、発生部位を焼灼する治療法です。外科的手術とは異なり、身体への負担が少なく、数日間の入院で行うことができます。

治療対象

脈が速くなるタイプの不整脈(頻脈性不整脈)がこの治療の対象となります。下記のような症状でお悩みの方は、地域の医療機関にご相談上、当院を受診ください。

動悸どうき（胸がドキドキする、脈が飛ぶ、脈の乱れを感じるなど）が気になる



市民病院の退院支援・相談調整

退院支援・相談調整担当【医療ソーシャルワーカー・在宅ケア相談担当看護師】

思いがけない病気やケガにより、生活の中で不安に思っていることはありませんか？

市民病院では、患者さんが入院する前から、退院後の生活のご相談をお受けする体制を整えています。患者さん・ご家族と共に、より良い解決方法を見つけるお手伝いをしています。患者総合サポートセンターの医療ソーシャルワーカーと看護師が協力し、ご相談に応じます。

具体的な取組み

退院支援

退院時は、気持ちの準備、物品の準備、各種サービスの準備が必要になる場合があります。また、病院は機能分化し、入院前の体調を取り戻すまで一つの病院で過ごすことが難しくなりました。そこで、退院援助として、さまざまな相談をお受けしています。

※退院のイメージづくり 退院後の療養先の選択肢の紹介。病院や施設、在宅サービスの紹介。



事前にご予約していただければ、お待たせせずにご相談をお受けすることができます。

医師、病棟看護師、または患者総合サポートセンターへ直接ご連絡ください。

インターネットからの受診予約受付を開始しました。

平成 29 年 3 月より、**初診で紹介状をお持ちの患者さん**を対象に、インターネットからの予約申し込みの受付を開始しました。予約申し込み後、当院から確認の連絡をさせていただき、予約完了になります。市民病院ホームページの外来受診→予約センターから入力フォームにアクセスできます。対応できない項目等もございますので、詳しくはホームページをご覧ください。

横浜市立市民病院 予約センター で 検索 またはQRコード読み取り▶



保土ケ谷区

清水医院 在宅・緩和ケアクリニック



院長 清水哲平先生

【診療科目】

内科

緩和ケア

院長は平成21年5月、約10年間勤務した市民病院を退職して開業しました。市民病院では放射線治療科部長として、主に悪性腫瘍の患者さんの放射線治療に従事していました。治療を担当した患者さんの経過を見ていく中で、通院が困難になる患者さんや在宅療養を希望する患者さんを最後まで自分で診療したいと考え、訪問診療を中心とする診療所を開設しました。

がん治療の専門医として在宅緩和ケアを中心に開業しましたが、生活習慣病や認知症など慢性疾患や指定難病などで最後までご自宅での生活を希望される患者さんの在宅療養のお手伝いもしています。

また、緩和ケア認定看護師・リンパ浮腫療養士の看護師による療養相談も行っています。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	◎	○	—	◎	◎	○	—
14:00～17:30	◎	◎	—	◎	◎	○	—

休診日：水曜日、日曜日、祝日（○相談外来（予約制） ◎訪問診療）

〒241-0044

横浜市保土ケ谷区仏向町 154-2

ゴトービル 1階

TEL：045-331-3199

URL：<http://www.shimizuiin.jp/index.html>

保土ケ谷区

星川内科外科クリニック



院長 大畠 規子先生（前列右）
副院長 大畠 敏保先生（前列左）
とスタッフの方々

【診療科目】

内科 外科

消化器科 循環器科

星川の地に根を下ろして27年となりました。院長は一般内科、副院長は消化器系を得意分野とし、循環器外来は専門医が行っています。併設の健診ルームでは、禁煙・栄養指導・各種予防接種にも力を入れております。

当院の理念は、患者さんの人生に寄り添える温かい医療を的確に提供すること。そのために我々自身も学び続けます。その上で専門分野の先生方と密な連絡を取り、患者さんと先進医療の橋渡し役を務めたいと願っています。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:00～18:00	○	○	○	—	○	—	—

休診日：木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

〒240-0006

横浜市保土ケ谷区星川 2-4-1

SFビル 3F

TEL：045-336-2662

URL：<http://www.hoshikawa-cl.com/index.html>

春のお勧めレシピ

春になると桜が咲き、菜の花も咲き出します。
春をイメージして身近な材料で、ちらし寿司を作ってみませんか？
好きなものをプラスして、アレンジしてみてください。（筍、ふき、えび、貝などなど）

春色の ちらし寿司

1人当たり栄養量

熱量410cal、タンパク質13.4g、脂質6.1g、塩分1.7g

【作り方】

- ①米をとぎ、昆布を入れ炊飯器で炊く。
- ②酢飯の合わせ調味料の材料を合わせておく。
- ③卵を溶きほぐし、砂糖を混ぜて鍋に入れ火をつけて、数本束ねた箸でかき回して炒り卵をつくる。（テフロン鍋だと後片付けが楽です）
- ④沸騰した湯で菜の花をかるく茹で、冷水にとり絞る。1cmほどに切り、ひとつまみの塩をふる。
- ⑤紅かまぼこの紅い部分を薄くむくように切り、花びら型に数枚切り抜く。甘酢生姜も同様に花びら型に切り抜く。残りの紅かまぼこ甘酢生姜は千切りにする。
- ⑥炊きあがったご飯から昆布を除き、合わせ調味料を入れて切るように混ぜる。⑤の千切りの甘酢生姜と紅かまぼこも混ぜる。
- ⑦⑥を皿によそい、③と④を上にはちし、花びら型の飾りを載せる。

【材料】 2人分

酢飯：米1合、昆布2cm角、

合わせ調味料(酢大さじ1 1/2杯、砂糖大さじ 2/3、塩小さじ1/4)

炒り卵：卵2個、砂糖大さじ1。

菜の花：2本、塩ひとつまみ。

紅かまぼこ2cm幅程度(30g)。甘酢生姜20g。



(栄養部 管理栄養士 井尻 玲子)

耳寄り情報！

ホームページでも健康レシピを掲載しています！

横浜の名店シェフと市民病院がコラボして、美味しくてヘルシーなメニューを開発しました。あわせて栄養士のアドバイスとシェフのコラムも掲載しています。是非ご覧ください。

アクセス方法：<http://yokohama-shiminhosp.jp/introduction/recipe.html>

もしくは、「横浜市立市民病院」→「病院のご紹介」→「健康レシピ」



病院長 コラム



病院長 石原 淳

ようやく春の温かさを実感できる季節になってきました。

4月には当院でも医師をはじめ多くの新たなスタッフを受け入れます。

当院は医師初期研修の第一希望者数が全国の市中病院中3位であり、多くの優秀な研修医を受け入れています。今後の医療を担う若い人材の育成も当院の大事な責務の一つです。研修理念に基づき患者さんに寄り添うことのできる医師となるよう教育・育成してまいりますので日々奮闘する研修医を厳しくも温かい目で見守って下さいますようお願いいたします。

新病院については、公園利用者や地域の皆さんも気軽に利用できるコンビニエンスストアやカフェ、レストラン等が配置される利便施設棟の計画が具体的に出来ました。

平成32年度の開院に向けて順調に準備が進んでいます。

横浜市立
市民病院

診療
受付

月曜日から金曜日（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は休診）

○初診の方 午前8:30～11:00（診療開始8:45）

○再診の方 午前7:30～11:00（診療開始8:45）

※市民病院は原則、初診紹介制となっております。他の医療機関からの紹介状をお持ちください。

〒240-8555 横浜市保土ケ谷区岡沢町56番地 ☎045-331-1961(代)

編集発行：横浜市立市民病院 広報委員会



○平日日中

原則、救急車で搬送された患者さんのみ受入れを行っています。

○夜間・休日

必ずお電話にて連絡の上ご来院ください。